



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月20日～25日（17:00～18:00）
3月26日

1.初期支援(はじめてのかかわり)

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
前回の課題について取り組めましたか？		9人	2人		11人

前回の改善計画

介護記録や介護報告を行う業務は、今後、全職員の交代制で取り組み、利用時の様子などを家族に報告できるようにする。

前回の改善計画に対する取り組み結果

介護記録や介護報告を行う業務を交代制で行うようになり、利用者の様子観察の記録や口頭報告等が職員全体で意識をもって出来るようになった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
(1) 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	7人	4人			11人
(2) サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができますか？		10人	1人		11人
(3) 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	8人	2人	1人		11人
(4) 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	7人	2人	1人	1人	11人

できている点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者の情報提供書を職員が事前に閲覧できるような状態にしている。申し送り(朝、夕)時にも資料に記載されている範囲で読み上げて情報共有を行えている。
- 最低限、本人やご家族が必要としている支援が行えている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 初期段階の支援について、情報提供書に書かれていること、専門的な事、支援に関する事、住居の事情等は完全には共有できていない。
- 新型コロナ過で、ソーシャルディスタンス、人と接触の機会を控える等、感染防止を社会的に警戒する状況にある為、気軽に家族との関係作りをする事が難しい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

新しい生活様式に基づき、本人と家族の状況に配慮して必要な支援に必要な事がやり取りできる関係性を維持できるようする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年11月20日～25日（ 17:00 ~ 18:00 ）
2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組めましたか？	2人	8人	1人		11人

前回の改善計画	担当職員のみならず、職員全体で利用者様の要望や介護の気付きを活発に発表できる環境をつくる。
前回の改善計画に対する取り組み結果	利用者の支援を通じて職員が気がついた事を気軽に発言したりする機会が増えた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
(1) 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？		10人	1人		11人
(2) 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2人	9人			11人
(3) 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	3人	7人	1人		11人
(4) 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応にいかせていますか？		11人			11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・主旨サービス利用の目的を職員全体で把握して、本人の当面の目標に対しての関わりを行えている。 ・日々の介護を通しての観察事項や気がついた事は、速やかに申し送りにて発言し、情報を共有する事で、統一した対応が行えるように努めている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・申し送り時の職員の口頭での発言や業務日誌の記録だけを1度聞いただけでは理解して対応を改善したり、共用できない事がある。 ・チーム全体としての発言としては偏りがある。 ・勤務上の関係で情報共有に時間差が生じる事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員の介護の気付きや利用者の要望等の情報を職員が発言できるように申し送りやミーティングの場で、会議の進行しながら参加している職員に確認していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和2年11月20日～25日（ 17:00 ~ 18:00 ）
-----	---------------------------------

3.日常生活の支援

メンバー	11名
------	-----

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	2人		11人

前回の改善計画

利用者と職員と話をしながら各種活動と一緒に楽しみ、気持ちに余裕をもって、ゆったり過ごせるようにする。

前回の改善計画に対する取り組み結果

飛沫感染予防対策で、テーブルにパーテーション設置している為、以前のように職員が寄り添ってお茶を飲んだり、食事をしたりする機会はなくなった。日々の介護場面での関わりを通して利用者とのコミュニケーションをとる事ができている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
(1) 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	3人	5人	2人	1人	11人
(2) 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	9人	2人			11人
(3) ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか？	6人	3人	2人		11人
(4) 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	8人	2人	1人		11人
(5) 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか？	9人	1人	1人		11人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者の状態に応じて介護方法や支援を工夫して提供する事ができている。
- ・職員はマスク着用で感染予防策を行いながら、最低限利用者が不安に思う事や望む事を傾聴する事ができている。
- ・本人の体調や気持ちが落ち着かない場合、家族に連絡して話をしてもらったり必要な病院受診を依頼する事ができている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・臨機応変な対応が一部の職員はできない事がある。
- ・自ら訴えを言えない、訴えがはっきりしない利用者の場合、本人の状況を観察して推測して行う対応に留まっている。
- ・新型コロナウィルスのクラスター感染を防止する為にも毎回寄り添った対応を行う事が難しい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

新型コロナクラスター感染の対策を行い、各利用者の個別の訴えや要望を聞いて必要な支援に継げ、孤立しない支援に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年11月20日～25日（17:00～18:00）
4.地域での暮らしの支援	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
前回の課題について取り組めましたか？			1人	10人	11人

前回の改善計画	地域包括支援センターの運営する認知症カフェや地域を対象とした各種イベント等に参加をしながら、事業所のアピールを行う。
前回の改善計画に対する取り組み結果	新型コロナウィルス蔓延防止で、不要不急の外部との関わりを控えている為、イベントの参加や事業所の積極的なアピールは行えていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
(1) 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3人	3人	1人	4人	11人
(2) 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		3人		8人	11人
(3) 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		6人	1人	4人	11人
(4) 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域資源等を把握していますか？		6人	1人	4人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・今までの支援を通じて本人のライフスタイルや人間関係などの情報がえられることができている。 ・連絡帳や送迎の際の家族のやりとりで帰宅した後の過ごし方等の情報をえる事ができている。 ・家族や知人等訪問がある際に事業所で気軽に面会が行えるように配慮できている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・本人、家族が話してくれる範囲以外のライフスタイルや人間関係は分からない。 ・感染防止の為、できるかぎり不要不急の関わりはご遠慮頂いており関わりは少くなりがち。 ・本人の話す事、家族からの情報以外は本人がどう過ごしている分からない。 ・個々の利用者様の地域の民生委員や地域資源の把握ができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	利用者の個別の状況に応じて地域での暮らしに必要な支援が行えるよう配慮する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和2年11月20日～25日（ 17:00 ~ 18:00 ）
-----	---------------------------------

5.多機能性ある柔軟な支援

メンバー	11名
------	-----

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか？	3人	8人			11人

前回の改善計画	重要な事項は連絡ノートや前日の申し送り事項は、朝のミーティングの場で再発表したり、全員に必要な事が伝わるようにする事で一つ一つ丁寧な支援ができるようにする。
前回の改善計画に対する取り組み結果	重要な事や全体で共有すべき情報は皆に伝わるように数日間かけて再確認したり発表する事ができている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
(1) 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域資源を使って支援していますか？		1人	5人	5人	11人
(2) ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	8人	3人			11人
(3) 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	8人	3人			11人
(4) その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？	7人	3人	1人		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・個別の問題を抱えるケースについては、包括支援センターに相談をしながら支援する事ができた。 ・本人や家族が望んだ時に必要なサービス(通い・訪問・宿泊)提供ができており、状況に応じて必要な提案等も行っている。 ・本人だけでなく同居家族の心身上の変化等があれば他の家族に連絡を取り必要な病院受診を促す事ができた。 ・変化の気付きはミーティングで発表して必要な事として共有できている。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 本人の状況において、提案する事も本人が望まない場合もあり、なかなか社会資源やサービスに繰り返す事が難しい事もある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者の要望や重要な事項等を共用、個別の状況に配慮して、柔軟な支援が行えるようする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年11月20日～25日（ 17:00 ~ 18:00 ）
6. 連携・協働	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか？				11人	11人

前回の改善計画

必要な地域の会議や集まりに参加する事で地域との関係作りに努める。

前回の改善計画に対する取り組み結果

新型コロナウィルス感染対策の一環で、他事業所での会議、地域施設の出入り等を控えており、事業所内への立ち入りも職員以外は全般的に禁止している為、地域との関係作りはできていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
(1) その他のサービス期間(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)と会議を行っていますか？		2人		9人	11人
(2) 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				11人	11人
(3) 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？				11人	11人
(4) 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				11人	11人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・医療機関入院のケースで、担当医の求めにより、病院内カンファレンスに参加する事ができた。
- ・支援困難事例で、那霸市、地域包括支援センター、入院先のソーシャルワーカーと共にケア会議に参加する事ができた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・施設内に新型コロナを蔓延させない為に、地域の各種会合、イベントへの参加の一切を見合わせた。
- ・施設内、地域交流室の出入りの一切を禁止している為、事業所へ地域住民やこども、一般高齢者が訪れる事はなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

必要に応じて、関係機関及び地域包括支援センターと協働での会議に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和2年11月20日～25日（ 17:00 ~ 18:00 ）
-----	---------------------------------

7. 運営

メンバー	11名
------	-----

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組めましたか？		8人		3人	11人

前回の改善計画	「運営推進会議に交代で出席参加する事で事業所の運営に関心をもつ。」
前回の改善計画に対する取り組み結果	規模を縮小して事業所内で運営推進会議を行ったこともあり、各職員も参加する事ができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
(1) 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		7人		4人	11人
(2) 利用者、家族、介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2人	6人		3人	11人
(3) 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？					
(4) 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？					

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・利用者の支援、働きやすい職場のルール等、都度、職員の意見を聞きながらより良い事業所の運営に努めている。 ・利用者や家族からの意見(送迎時、連絡帳等)を取り入れて反映する事ができた。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 新型コロナ感染予防のため、地域と協働した取り組みは行えなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 「運営推進会議に交代で出席参加する事で事業所の運営に関心をもつ。」
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年11月20日～25日（ 17:00 ~ 18:00 ）
8.質を向上するための取り組み	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組めましたか？		9人	2人		11人

前回の改善計画	毎月勉強会と介護ミーティングを開催により、職員間で学びの機会を持つことができる。
前回の改善計画に対する取り組み結果	毎月の介護ミーティングで、利用者のケア方法、支援について話し合い再確認する事で、共通理解を深めることができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
(1) 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1人	7人	3人		11人
(2) 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人		3人	7人	11人
(3) 地域連絡会に参加していますか？				11人	11人
(4) リスクマネジメントに取り組んでいますか？	4人	3人	2人	2人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職場内での研修(資料学習)や全体の学びとして職員会議に参加して理解を深めることができた。 ・毎日の申し送りの際にも、利用者の支援に必要な疾病治療の情報を確認する事ができた。 ・利用者の行動や環境について、職員からの情報共有を行う事で早くから対策して事故防止に努める事ができた。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・資格等の外部研修等は、クラスター感染防止の為、全般的に参加を見合わせた。 ・地域連絡会や他事業所の運営推進会議出席は、クラスター感染防止の為、全般的に参加を見合わせた。 ・リスクマネジメントを踏まえた取り組みが一部の職員では行えていない事があった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新型コロナクラスター対策を行い、介護ミーティングや各種研修へ参加を行い、職員間で継続して学びの機会を持つ事ができる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月20日～25日（ 17:00 ~ 18:00 ）

9.人権・プライバシー

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか？	9人	2人			11人

前回の改善計画

ミーティングの際に個人情報の伝達や報告を行うときにはプライバシーに十分配慮する。

前回の改善計画に対する取り組み結果

ミーティングの際は、利用者から距離をとって、イニシャルを踏まえてプライバシーに配慮して情報共有が行えた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
(1) 身体拘束をしていない	11人				11人
(2) 虐待は行われていない	11人				11人
(3) プライバシーが守られている	8人	3人			11人
(4) 必要な方に成年後見制度を活用している				11人	11人
(5) 適切な個人情報の管理ができている	9人	2人			11人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束、虐待行為ではなく、個人情報でプライバシーに関することは守られている。
- ・個人情報の管理は、事務スペースとパソコン上のセキュリティで管理が行えている。
- ・包括支援センターと相談協議の上、成年後見制度の活用を提案を検討できたケースがあった。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・小規模職員が本人、家族に直接は成年後見制度の活用を説明はできていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

個人情報の伝達や報告を行うときには、利用者側に聞こえないよう距離をとりプライバシーに十分配慮する。